

平成 2 2 年

第 6 回仙北市議会定例会

教 育 行 政 報 告

仙北市教育委員会

平成２２年第６回仙北市議会定例会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

◇はじめに

例年になく猛暑と豪雨の夏となりましたが、夏休み期間中は特に大きな事故もなく、子どもたちは元気に学校活動を再開したところであります。

今回で４回目となりました全国学力・学習状況調査は、初の抽出方式で実施されました。新聞報道などでもご承知のことと思いますが、秋田県の平均点は、全員を対象とした過去３回に続き、小・中学校共に全国トップクラスの成績でありました。

当市では小学校２校、中学校１校が抽出校として選定されており、その平均点をもって市全体の結果として取り扱うわけにはまいりませんが、全ての教科で全国平均を上回る結果となっており、県の平均点との比較においても、教科によってばらつきはあるものの、全体の平均点で上回り、おおむね満足できる結果となっております。なお、抽出の対象とならなかった小・中学校は、それぞれ希望利用校として同様の調査を実施しており、各校独自で採点して得られた分析結果は、それぞれの学校における課題解決・授業改善に活用することにしております。

当委員会事務局職員が昨年１１月７日に岩手県滝沢村で交通事故を起こした件については、本年５月２６日、盛岡地方検察庁が自動車運転過失致死罪により公訴を提起し、盛岡地方裁判所において審理が行われておりましたが、７月１２日に結審し、７月２３日、禁固２年６月、執行猶予４年の判決が言い渡されております。職員側、検察側ともに控訴を行わなかったことにより、８月６日付けで刑が確定し、職員は地方公務員法第２８条第４項の規定により失職となっております。当委員会では、当時の上司を厳重注意の上、全職員に対し交通安全に関する更なる自覚を促したところであり、今後の交通法規の遵守と交通事故防止に全力を傾注してまいり所存でございます。議会のみなさまには大変ご迷惑をおかけしましたことに、

重ねて陳謝申し上げます。

9月17日から11月3日まで、新潮社記念文学館、樺細工伝承館、平福記念美術館を会場に、仙北市合併5周年記念事業として芥川龍之介展を開催いたします。芥川龍之介は仙北市出身の佐藤義亮の新潮社がその才能を育んだ作家であり、アララギ派の交流を通して知り合った平福百穂には歌人、画人として尊敬の意を表しています。国民読書年の本年に、佐藤義亮、平福百穂と縁の深い作家、芥川龍之介展をぜひ市内外のみなさまにご覧いただきたいと思います。

次に各課関係について申し上げます。

【教育総務課】

学校関係諸工事で、神代小学校解体工事（第2期）旧管理棟・旧体育館解体工事は7月22日から着工し、8月末現在60％の進捗率となっております。

また、角館中学校屋根・外壁改修工事と西明寺中学校野球場整備工事は8月末現在で共に10％の進捗率であります。引き続き学校、施工業者との連携を図りながら、工事の順調な進捗を図ってまいります。

【学校教育課】

小学校では、平成23年度から新しい学習指導要領が全面実施されることに伴い、今年度が教科書の採択を行う年になっております。7月14日、大仙市、仙北市、美郷町で構成する大曲・仙北地区教科用図書採択地区協議会から採択教科書について答申があり、7月21日の教育委員会7月定例会でこれを承認し、新学習指導要領の全面実施に向け、諸準備を進めているところであります。なお、中学校は、平成24年度において新学習指導要領が全面実施されることになっております。

市内の児童・生徒のスポーツ活動状況ですが、角館中学校の女子ソフトテニスの畠山夢さん（3年）、千葉友里香さん（3年）ペアと阿部莉佳さん（3年）、太田千瑛さん（3年）ペア、桧木内中学校の女子砲丸投げの門脇夏紀さん（3年）が東北大会に出場いたしました。なお、門脇選手は、秋田県中学校陸上競技記録会兼第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会選手選考会のジャベリックス

ロー競技（やり投）で優勝し、全国大会の出場権を得ております。

スポーツ少年団活動では、神代若鮎、角館マックス、田沢湖イーグルスの各野球クラブが各種予選会を経て、東北大会や全県大会に出場するなど、それぞれ活躍しております。角館マックスは、第2回秋田県小学生野球大会において優勝を果たし、11月に札幌市で開催される北日本大会に出場することが決定しております。

各選手の上位大会での大いなる活躍を期待いたします。

【生涯学習課】

平成23年度全国高等学校総合体育大会が、来年7月28日から8月20日まで北東北3県で開催されます。当市においては自転車競技が開催されることから、8月11日に仙北市実行委員会を設立し大会に向けた諸準備の体制づくりを行ったところであります。

8月15日には、仙北市民会館において、平成22年度仙北市成人式を開催しました。対象者321名のうち272人が出席し、新成人の前途を祝いました。

「北緯40° 秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン大会」が9月26日に角館交流センター前をスタート地点に開催されます。今回は全国から100キロコースに1,370名、50キロコースに352名が参加する予定になっております。

【学習資料館・イベント交流館】

学習資料館では、6月30日、子ども読書活動推進事業の具体的な取り組みを学ぶ機会として、図書館・メディア研究所代表の小畑信夫さんを講師に迎え、市内小中学校12校の学校図書室担当者と公立図書館職員を対象に研修会を開催しました。また、8月31日には県立図書館から講師を迎え、児童コーナーの展示や広報など、実践的な勉強会を開催いたしました。今後も、学習資料館を中心として公立図書館・学校図書室の連携を深め、子ども読書活動推進事業を進めてまいります。

新潮社記念文学館では7月24日から企画展「アララギ派歌人水谷稔展」を開催しております。自らの広島での被爆体験をもとに詠んだ歌などに共感の声が多く寄せられ、入館者は500人を上回っております。会期末の9月10日まで更に多くの方々にご覧いただくため、PRに努めているところです。

【文化財課】

8月21日、重要無形民俗文化財「角館祭りのやま行事」指定20周年記念式典がグランデールガーデン大安閣を会場に開催されました。当日は、文化庁文化財部の菊池主任調査官、県関係では佐竹知事、古内文化財保護室長の出席をいただき、関係団体を含め約120人の参加があり、盛会裏に終了しております。

【平福記念美術館】

6月13日から7月25日まで開催した「没後30年 渡辺浩三展」は、984人の入館者がありました。

8月1日から9月10日までは、企画展「平福穂庵 没後120年 穂庵と門人展」を開催しておりますので、ぜひご覧いただきたいと思います。

以上、教育行政に関する報告を終わりますが、本議会に提案しております教育関係予算案につきましても慎重ご審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げます。